

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2018年1月17日（火）18:30～19:55

場 所：虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

出席者：理 事：大谷、小川、尾山、黒岩、才藤、庄野、関根、平松、星野、丹羽、三輪

監 事：望月

オブザーバー：北川

出席理事 11名 監事1名 オブザーバー1名

欠席者：理 事：飯島、伊藤、北村、児玉、新通、外山、羽柴

監 事：藤田

（敬称略）

尾山会長が議長となり、議事録作成人に北川、同署名人に庄野理事を指名して、下記議案につき審議した

1. 外洋特別規定2018-2019 および 外洋特別規定2018-2019 に関して（安全委員長星野理事）

外洋特別規定は1月1日から新規定に移行している。変更点抜粋が配布され詳細説明がされた。

採用する項目はレース委員会が安全を検討して選別することができる。

才藤理事からテザーの強度の規定はないのかとの質問があり、ISO12401適合品または同等品との規定がある。数値はそちらを確認する必要があると説明された。

ライフジャケット着用義務の例外とされる命綱については強度などの規定が無いと説明された。

ラフト実技講習会を3月17日（土）にシーボニアマリナーハーバー内で行う方向で調整している。

2. 1月20～21日全国代表者会議、2月3～4日外洋合同会議の出席予定確認（各委員会）

1月20～21日は、代表者会議：尾山議長、事務局長会議：北川、

特別加盟団体シーボニアヨットクラブの代表代理として：才藤理事が出席する。

2月3～4日は、安全委員会：星野理事、ルール委員会：三輪理事、レース委員会：飯島理事、計測委員会：北川が出席する。

3. 各委員会の活動報告、活動計画、予算案作成用のフォーム配布、提出期限について（事務局）

まもなく2018年度の活動計画表などを配布する。3月の理事会で審議するので速やかに提出するようにと報告された。

4. 三浦共同主催レース報告（レース委員会才藤理事）

リビエラ新春親善ヨットレースは50艇の参加で少しずつ増えている。スタート時は北の風5～6mで落ちる傾向であったが先頭2艇が早くにマークをまわったので短縮しない判断をした。15艇フィニッシュですべてのクラスが成立した旨が報告された。

若大将カップの報告書が回覧された。

5. その他の主催協賛レース（レース委員会）

湘南レースに於けるORCクラス復活について（事務局、ORC委員会北川）

関根理事から、世界的な流れでIRC, ORCの証書発行部数に差がついてきている。関東の月例レースで公式レーティングを採用しているのは湘南レースだけであり、ORCも採用してはどうかと提案された。

北川から、湘南レースにORCクラスを設けてもらうためのプランが説明された。

才藤理事から、ORCのレースをさらに増やしてもらいたい。ところで国内で二つのレーティングを平行していくのは正常なのかとの意見に、USセーリング、オーストラリアヨットिंगなどは平行している、7月のワードチャンピオンシップも両レーティングを採用したが、それが流れだろう、との意見が出た。

三輪理事から、採用する風域などを正確に運用できる体制を整えてほしいとの意見が出た。

総じてORCクラスの設置、IRCとのダブルエントリーに賛成。レース委員会とは細かな運用手法、何を採用するか等を協議する。運営主体であるリビエラリゾートと話を進めることを承認した。

6. 予算執行状況、監査日程

関根理事から、安全委員会で50万円の予算を組んだが、11月の白石康次郎氏の安全講習会を破格で開催できたため大きく余っている他は、特別に増減したものはないこと、監査は4月13日(金)15～17時を予定すると報告された。

7. 次期執行部に関して

星野理事から、本年4月から来年3月まで安全委員長として職務に専念できない事情があるので委員長を辞したいと申し出があり、議長は意向を承知したと返事した。

議長から、継続審議中の次期会長の人選につき庄野理事を推薦して賛成多数の結果、庄野理事は2月末までに回答すると返事した。

議長から、理事に坂口氏、北川を推薦したいと報告された。

丹羽理事から年齢の関係もあり理事を辞したいと申し出があり飯島理事を含めた協議で決定することとなった。

8. その他

三輪理事 1月1日からRRSに於いて支援者の定義変更、標準帆走指示書の変更などがある。JSAFのwebに掲載があるので確認されたい。

2月17日ルール勉強会はスタートに絞って講義をする予定で準備をしている。

平松理事 桜マークライフジャケットの着用を免除できるのはOSR規定を適用しているレースでJSAF登録艇である必要があることの確認。それを帆走指示書に書く必要はない。JSAF理事に女性枠が3つ創設される。外洋系から女性二人、男性三名が立候補するので投票をお願いしたい。

Japan Cupについて、本年から3年間東海で開催する。本年は10月29日～11月4日に決定した。JSAFにJapan Cup委員会が作られる。各水域から人を出してもらいたいという話が代表者会議から出てくる。

オリンピックのフラッグリレーの件。小笠原からスタートして現在北海道を回っている。今後日本海を回って沖縄から江の島に運んでくる予定になっている。

オリンピックショウケースのダブルハンドレースの件。WS、JSAFは前向きだがオリンピック組織委員会で頓挫している。進捗の遅れは6ヶ月～1年間分。3月にWSが来日して組織委員会にやる気があるのか確認しにくるが、これを超えると開催できないと思う。

以上で本日の議事をすべて終了し、19時55分閉会した。

以 上

2018 年 1 月 日

議事録署名人